

町の商業の若手経営主と後継者で構成する「商工会青年部」。昭和四十三年九月の発足で、昨年、三十周年を迎えました。現在の会員数は二十九人で、二十一歳から四十歳までと年齢層は広く、職種は、製造業、建設業、小売業と様々です。そのリーダーとして会員を率いているのが、新馬場にお住まいの佐澤靖彦さん(三)です。

れを引き出し、町の活性化の拠点にしたいと考えています。そのことは行動へと移っていきました。

平成九年七月、町内十七の民主団体が結集し「駅前広場活用委員会」を発足。同部は、その中心的存在として活躍しています。

昨年十一月、同部の創立三十周年記念事業の一つとして、駅前ロータリーで、同部員の結婚式を開催。同部から宮崎空港駅まで披露宴臨

時特別列車を走らせ、車中で二人を祝福しました。また、毎年十二月になると同駅前広場にクリスマスツリーに見立てたイルミネーションを設置、町の新しいスポットとして広く注目を集めています。そのほか、昨年十二月と今年



の三月には「駅前広場市」を開催、自家製野菜や花の苗などを即売し、にぎわったといっています。

同部は、地域振興活動にも積極的に関わっています。その基本は、祭りにあると佐澤さんは話されます。「祭りは、町の活性化には欠かせないものです。人々の心の中に沸き立つ勇氣と自信が、町全体を動かすからです。毎年四月二十九日に開かれる「早馬祭り」と十一月に開かれる「ふるさと祭り」には、同部員は実行委員として参画しています。

「私たちは、三股町を愛しています。ですから、地元根づいた活動を展開し、地元住民に愛され、頼りにされる存在でありたいと願っています。そのためには、若い感性と行動力、そして新しい発想で、地域に貢献したいと考えます」

佐澤さんの言葉からは、町の活性化の立役者としての自信が伝わってきます。

茶じよけ

今月号の特集の取材を通して、戦争がいかに悲惨なものか痛感させられた。と同時に、平和がいかに尊いものか再認識させられた。▼戦後生まれが全人口のほとんどを占めるようになった現在、私たちは、二度とこのような惨事を引き起こすことのないよう、子孫にその悲惨さを伝えていく必要がある。そのためには、今私たちが、身近な方から戦争体験談を聞くことが大切ではないでしょうか。▼先日、役場に一本の電話があった。「犬の糞が付近に散乱しているのどうにかしてくれ」という内容だった。詳しく尋ねると「散歩中の犬が排せつした糞をそのままにしている飼い主がいる」ということだ。▼犬を飼われている皆さん、散歩中の犬の排泄した糞だけは持ち帰り、処理するようにしましょう。それは、飼い主としての最低のマナーです。

三股町の人口

平成11年8月1日現在

男	11,326人	出生	19人
女	12,664人	死亡	19人
計	23,990人	転入	59人
前月比	▲29人	転出	88人
世帯数	8,667戸	(▲7戸)	

特集 平和への祈り



古きよきものを大切にしながら
新しいものも取り入れ
町づくりにつなげたい

会心の笑み

石川県金沢市で開かれた「第29回全国中学校剣道大会」に県代表として出場した三股中学校女子剣道部(団体)は全国第3位という快挙を成し遂げた。

広報

みまた

1999
SEPTEMBER

9
月号

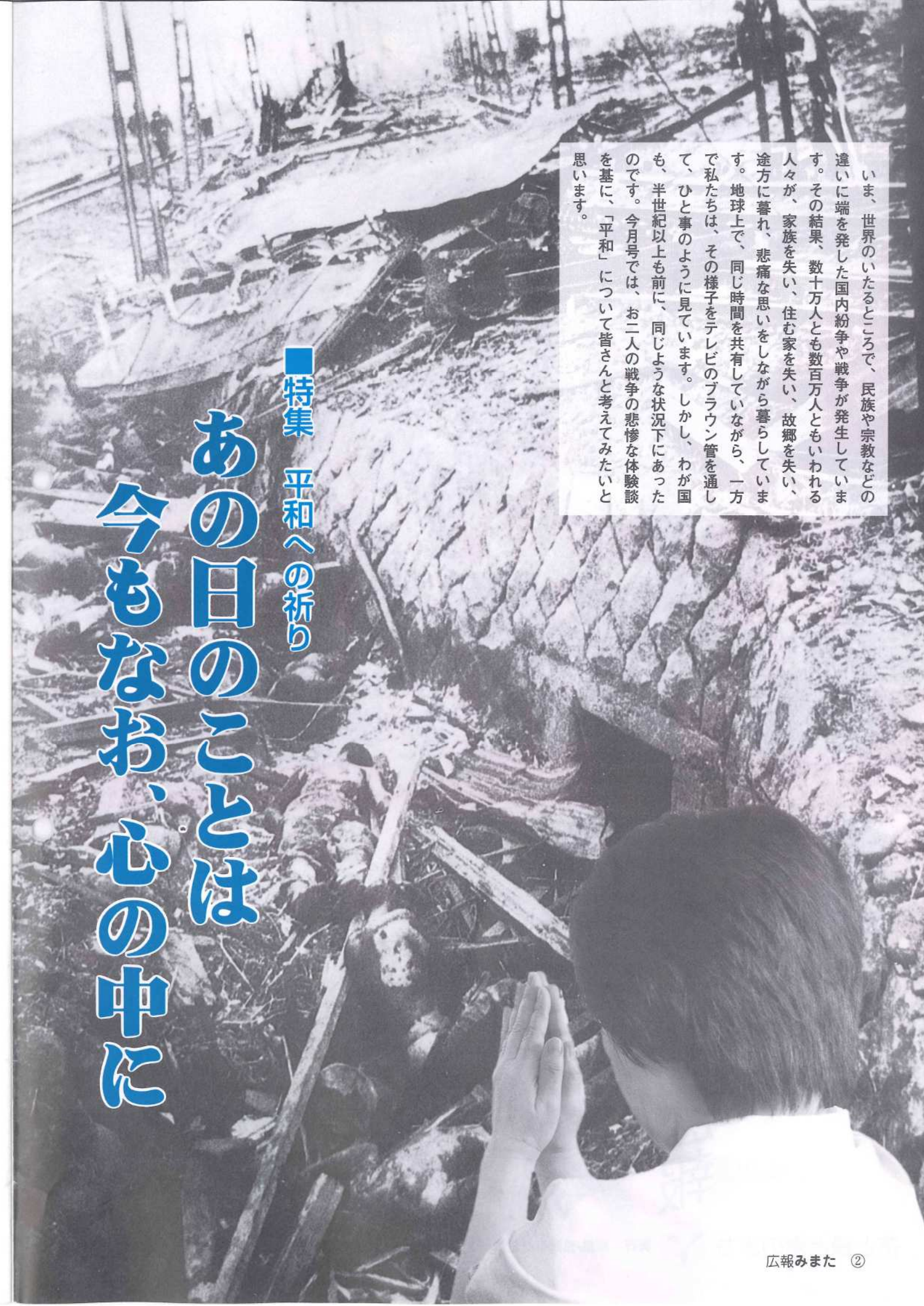
No.349



いま、世界のいたるところで、民族や宗教などの違いに端を発した国内紛争や戦争が発生しています。その結果、数十万人とも数百万人ともいわれる人々が、家族を失い、住む家を失い、故郷を失い、途方に暮れ、悲痛な思いをしながら暮らしています。地球上で、同じ時間を共有しているながら、一方で私たちは、その様子をテレビのブラウン管を通して、ひと事のように見えています。しかし、わが国も、半世紀以上も前に、同じような状況下にあったのです。今月号では、お二人の戦争の悲惨な体験談を基に、「平和」について皆さんと考えてみたいと思います。

■特集 平和への祈り

あの日のことは 今もお心の中に



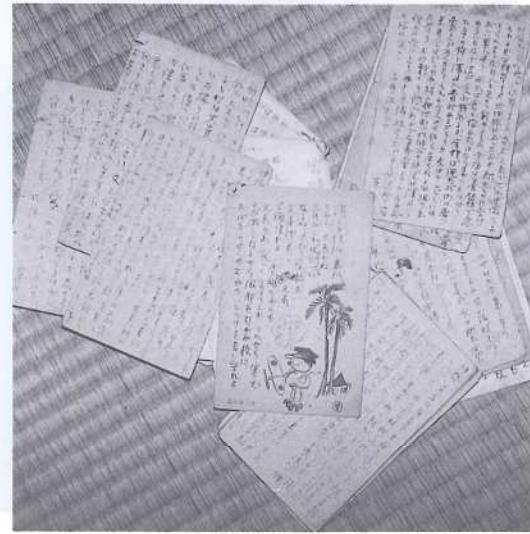
■エピソード①

希望は、はかなくも消えていった 半世紀以上たったの夫の初盆

新馬場の大重ハツエさん(八三)の自宅で、八月十三日、五十三年前に亡くなった夫の信夫さんの初盆の法要が、家族や孫が集まって、しめやかに営まれました。

敗戦後、旧ソ連軍によってモンゴルに抑留され、現地で死亡、厚生省による収集で、今年の三月五日、信夫さんの遺骨が家族に引き渡され、初めてのお盆を迎えたからです。

信夫さんは、昭和十八年五月、三十二歳で召集され、第二二四師団通信隊の一員として入隊、その



戦地からの便りは43通にも及んだ。
そのほとんどは子どものことに関する内容である。

信夫さんに召集令状が届き、出征するまでの出来事をハツエさんは、次のように振り返ります。
「五月五日に令状を持ってこれ、その三日後には、熊本の本隊へと出征していきました。あまりにも短い時間で、何も考える間もありませんでした。ただ二人の子

後、満州(現中国東北部)に転戦。終戦後、旧ソ連軍によってモンゴルのウランバートルの郊外に抑留、労役に従事させられ、同二十一年一月十二日、栄養失調のため亡くなりました。折しも、その六年前の同じ日に、信夫さんの弟の正治さん(享年二十六歳)は戦死していたのです。
厚生省によると、敗戦直後、中国東北部にいた約一万四千人の旧日本兵が、モンゴル領内六十三カ所の収容所で労役に従事させられ、昭和二十二年十月の帰国までに約千七百人が栄養失調や赤痢などで亡くなり、収容所などの近くに埋葬されたといわれています。

子どものことを一番気遣っていたようです。出発の日、『今日までしか、子どもの責任はもてない。家族のことはおまえに頼む』と言いつつ残りました。あれが私への最後の言葉になったのです。
当時、二人の間には、四歳になる信弘さん(現六十歳)と二歳になる泰弘さん(現五十八歳)の二人の子どもがいました。農業を営んでいたため、男手のないハツエさんは、その後、大変な苦労を味わいました。「二人の幼子を抱え、経験のない農業を女一人で行うのは、口では表せないくらい辛いものでした。昭和二十年、台



ハツエさんの後ろの旗は、信夫さんが出征した時に持っていたもので、たくさんの寄せ書きがある。

風によってわずか一俵の米しか収穫できないこともありました。非農家は、国からの配給が受けられましたが、わが家は、農家のために受けられず、食うや食わずの生活を強いられました。毎日のように、精米所に行っては、地面に落ちていた米粒を拾い集め、子どもに食べさせたり、ぬかや小麦かすまでも食べました。あの時のみじめな思いは今でも忘れられません。
農業だけでは生計が立てられなと思ったハツエさんは、セメントやまくら木などの荷を担いで貨車に運ぶ仕事や郵便配達も続けて、日々の生活を送っていました。

た。心の中で、ひたすら夫の帰りを願って……。

昭和二十三年三月三日、それはハツエさんにとって忘れられない日となりました。「大重信夫氏は、モンゴル ウランバートル ホジルボランにおいて死亡」の通知が届いたのです。ハツエさんは、「そんなはずは絶対にない。だって、戦争は終わっているのだから」と夫の死を受け入れること

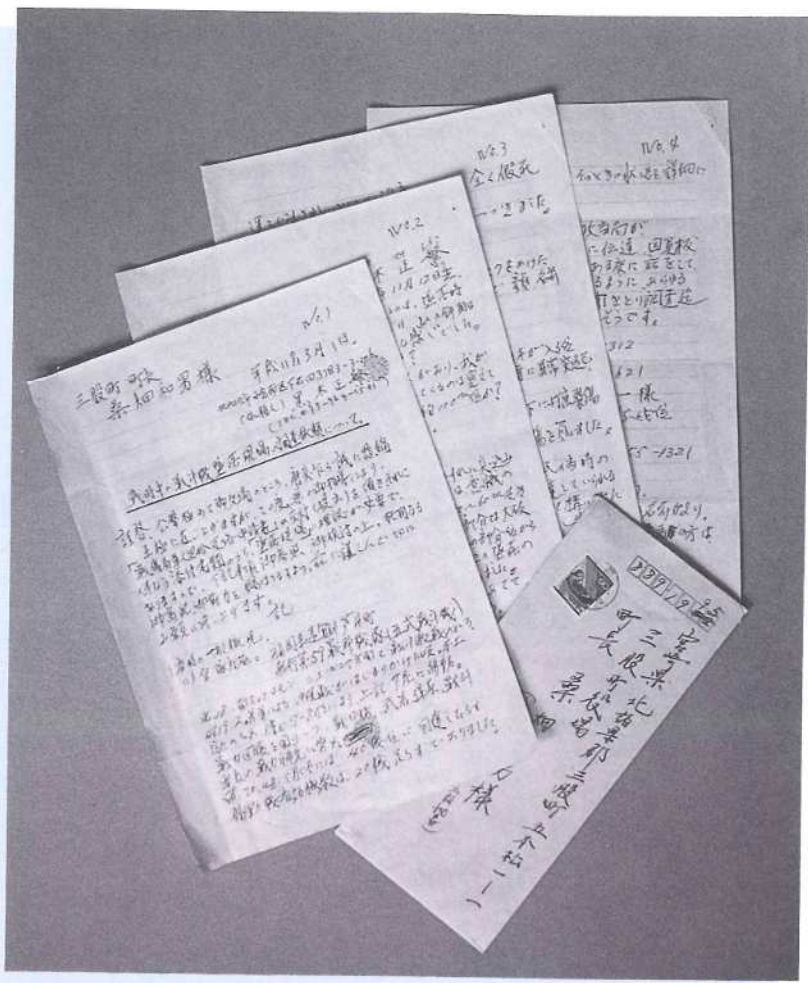
ができませんでした。

その思いは、翌年の四月、無残にも打ち砕かれたのです。小さな骨つば(中身は未確認と一緒に信夫さんの戦闘帽と、出征する時に持っていた寄せ書き入りの日の丸の旗が送られてきたからです。「夢であってほしい」、何度も何度もハツエさんは思い続けました。「ひょっとしたら、生きているかもしれない」、かすかな望みを抱きながら、半世紀が過ぎました。

しつかりと抱き抱え、「お父さん、おかえりなさい。長い間ご苦労さまでした。息子は、二人ともこんなに大きくなりましたよ。あなたがいない間に、三股はこんなに変わりましたよ」と、心の中で語り続けました。



8月13日、ハツエさんはこの日、初めて迎え火をたいた。



エピソード②

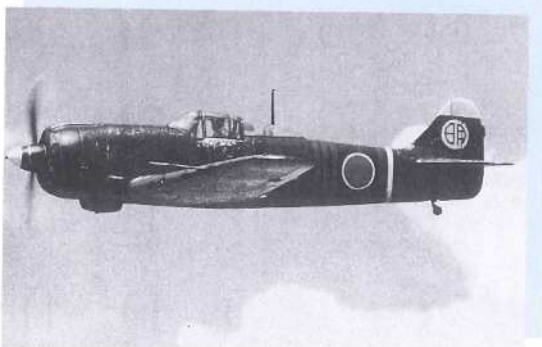
もう一度あの場所に立ちたい

一通の手紙で分かった事実

今年の三月一日、役場に一通の手紙が届きました。差し出し人は、北九州小倉に住む黒木正繁さん(主)。その内容は、終戦間近に、三股町内に墜落した戦闘機に関する調査をお願いしたいというものでした。

《手紙の内容》

福岡県芦屋町にあった飛行第五十九戦闘機隊に所属していた私と三人の隊員に八月三日、上官から「新鋭戦闘機の率領のため川崎航空機製作所都東飛行場に出向せよ」と命令があり現地に急行。八



黒木さんが操縦した新鋭戦闘機。終戦前の昭和20年5月に開発されたもので秘密機であった。

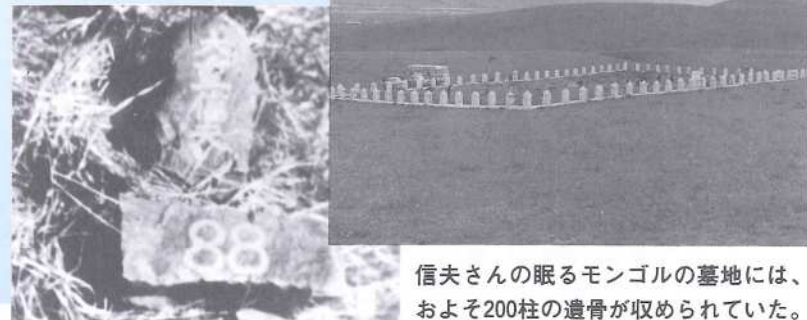
月六日、私と田口少尉の二人は同製作所で製造された二機の戦闘機にそれぞれ乗り込み、午前九時三十分ごろ、同飛行場(現在の夢池附近)を飛び立ちました。その直後、田口少尉の操縦する飛行機がエンジントラブルを起こし、高城町の山中に墜落。私は安否を気遣い上空から状況を確認しましたが、すでに、機体は粉々になり、炎上していたためにあきらめました。

無念の思いではありましたが、命令遂行のため、そのまま飛行を続けました。すると突然、目の前に米軍の戦闘機二機が現れ、攻撃してきたため、私は、機体を三股方面に向け旋回させ、交戦しました。そして、敵機の弾丸が機体に当たり、飛行困難に陥り墜落しました。

機体は頭から地面すれすれに突込み、一―二回転回。右斜め前方約五十メートル先にプロペラが吹き飛び、エンジン部分は大破、左翼は折れて飛散しました。墜落後しばらくして、左翼の方向約百メートル先から人が駆け寄ってくるのを確認しました。すぐに、操縦席から立ち上がりうとしました

が、頭部をかなり負傷していたことと、両足、腰に固定しているベルトで体が伸びず、力尽きてぐんと前にのめり込み、意識を失いました。その後、どうなったのかは、覚えておりません。ただ、右斜め前方には山があり、その斜面はなだらかな段々畑であったような気がします。意識が回復したのは、七日経った八月十三日で、倉庫を思わせる治療室の寝台に横になっていました。

あれから、五十四年になろうとしています。いまだに当時のことが思い出され、どうしても墜落現場を確認したいと思っています。どうか現地調査にご協力をお願いします。



信夫さんの眠るモンゴルの墓地には、およそ200柱の遺骨が収められていた。

信夫さんは、死を覚悟して、抑留地で穴を掘り、石にも名前を入れていた。

今年の二月九日、県からハツエさんの元へ一通の手紙が送られてきました。中を見ると、『厚生省の遺骨収集団が昨夏に持ち帰った遺骨のうち、一柱は大重信夫氏であると確認され、三月五日に県庁で引き渡しを行いたい』という内容でした。「やっぱり亡くなっていたのだ」とハツエさんは、無念の思いとともに、遺骨が戻ってくることは夢にも思わなかったもので、感慨無量だったといいます。



父の面影のない2人の息子。しかし、心の中には父 信夫さんの魂は生き続けている。

《調査》

町は、歴史資料や当時の事に詳しい方々の聞き取りなどを行い、したが、それにつながる有力な手がかりは得られず、やむなく回覧を通じて、町民の皆さんに情報の提供を呼び掛けました。すると、いくつかの情報が寄せられました。しかし、そのほとんどは別の墜落機に関するもので、探求するものではありませんでした。

その後、当時を知る地域の方々のいくつかの情報で、場所は第6地区公民館北側附近と特定でき、四月十一日、黒木さんが本町を訪れ、間違いないことが確認できました。

情報提供者

木下仲八さん(72)

突然の光景に
びっくりしました

あの日のことは忘れられません。

空襲警報のサイレンが鳴り響き、家から外に出ました。そして、北の方角に目をやったところ、上空で1機の戦闘機が敵機と交戦していました。その戦闘機は、上下左右に旋回し、それはすごかったのを覚えています。

少し経つと、急降下しました。まさか墜落したなどとは想像もしなかったですね。



私の小さな体験

黒木正繁

毎年、赤とんぼが無心に飛び交う季節がくると、遠い昔の記憶がよみがえります。あの日、あの時、アツと思つた瞬間、戦場に散つていったあの顔……。

私は、赤とんぼが飛び交う姿が大好きです。

三々五々群れをなし、精

霊たちを背中に乗せて、気ままに織り成すのどかな舞は平和そのもので、ふと立ち止まって見つめると、何とも言いようのない和やかさに包み込まれてしばし我を失います。世の中もこんなに平和だったらいいのにと思います。

昭和二十年八月十五日、戦争が

終わって、今年は五十四年目を迎

えました。当時と比べ、現代の繁栄と発展は、誰もが予測し得なかつた世界の驚異であり、隔世の感があります。

かつて地球全体を巻き込んだ世界的規模の戦争も、今は遠い昔の物語としてしか伝えられないのであろうか。日々に薄れかすんで忘却のかたへ雲散霧消していくことを恐れます。当時の戦争を体験した人たちは、今ではほとんどが七十歳以上の高齢となりました。戦時下の困苦と欠乏に耐え、幾多の惨苦と戦ってきた貴重な体験は、それぞれの胸の奥に大切にしまひこまれていくことでありましょう。

私が体験した太平洋戦争では、何百万という膨大な犠牲者を出しました。この大きな代償の上に、日本は、かつて一度も経験したこ

とのなかつた民主主義を手にし、自由で平和な経済大国に生まれ変わる事ができたのだと思います。

私たちが生き、体験した今世紀は、正に、波乱と動乱、戦争の時代でした。この世紀もあとわずか

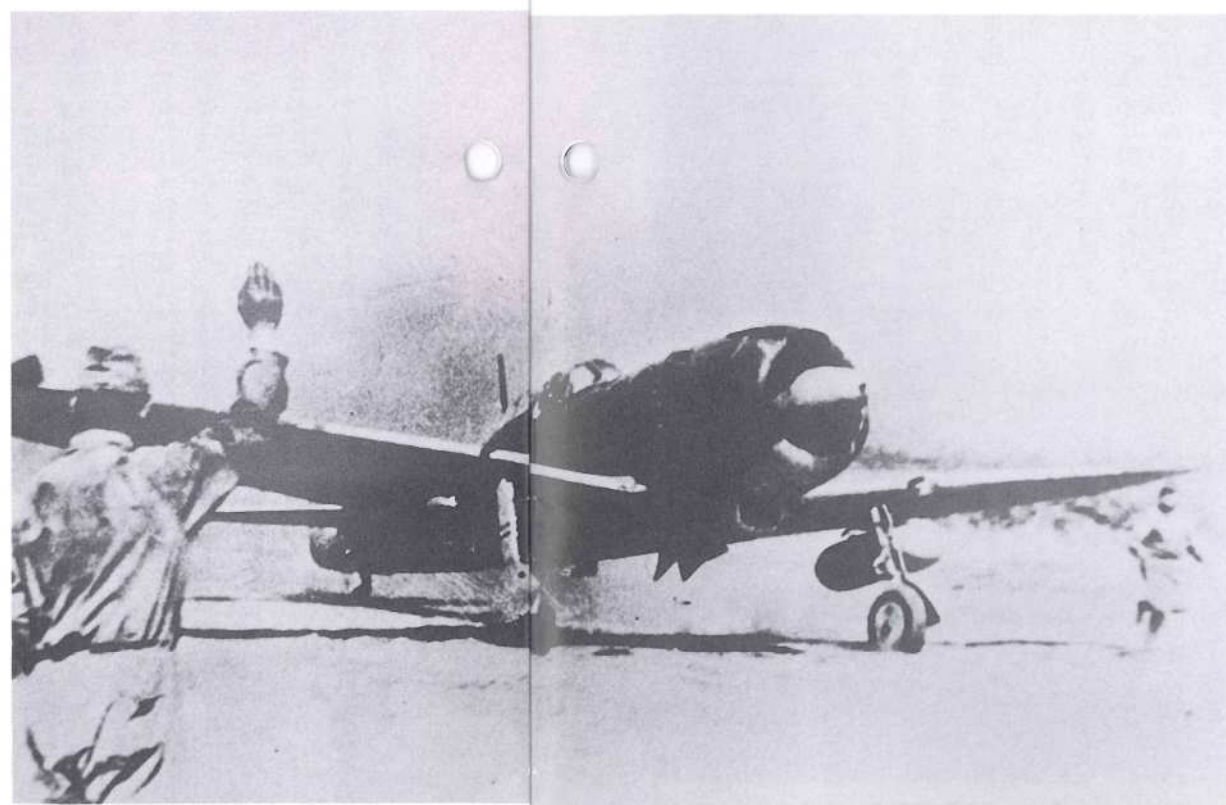
で終り、二十一世紀を迎えます。

私たちは、世紀の変わり目にあって、新しい世紀への架け橋として、大切な節目に立っています。新しい世紀になつても、私たちは過去を忘れず、大きな代償を払つて手にした民主主義と平和と自由とを、一層確かなものにしてゆかなければならないと思ひます。

私は、竹のように生きたいと思ひます。老骨ながら、節目を伸ばすための根っことして、これから命の限り生きてゆかねばと自分に言い聞かせています。

医学の進歩と生活全般の向上により、三世代が同時に生活するのが普通になりました。その世代どうしが、鎖の輪のように連綿としてつながっていくことを、心から願っています。

さて、終戦の時、私が所属していた飛行第五十九戦闘機隊は、昭



都城東飛行場を飛びたつ戦闘機

(都城歴史資料館提供)

和十三年に各務原(かがみはら)

で編成されて以来終戦までの七年間、中国大陸、南西、南方の戦線で戦い、たくさんの方士が上空に散りました。まだあどけなさの残る少年飛行兵出身の若松、たくましく日やけた歴史の勇者たち。

眼下の戦場では、人力の限りを尽くして勇敢闘争して散華した戦士、いつかは、故国への帰還の夢を抱きながら飢餓と病魔に倒れて孤島の土となった勇者たち。御霊よ、安らかに鎮まり給えとの祈りの灯火を消すことなく、感謝と合掌の日々を過ごしてゆくことを誓うものであります。

最後に一言、御礼を申し上げます。

今から五十四年前の墜落した場所を生き延びる間に確認したいと思ひ、三股町の方々に調査をお願い

いたしましたところ、皆さま方の温かいお志によりまして特定することができ、誠に有難うございました。

昭和二十年八月六日の午前十時、苦しみもなく、痛みもなく、明るくもなく、暗くもなく、時間のたつのも分からず、眠つたような状態で七日間。眼が開き、明るさを感じ始めたのは八月十三日でした。

今にして思えば、三股町は、私が死に、私が生き返つた所であり、生涯忘れ得ぬ所でもあります。

多大なご迷惑をおかけしました当時の三股町の皆さまに、改めて深くお詫び申し上げます。

終わりになりましたが、三股町の皆さまの一層の御多幸、御発展をお祈り申し上げるとともに、再び三股町を訪れる日の来ることを願ひつつたない筆をおきます。

多くの子どもが
戦争の犠牲に

近年、いくつかの国では、核兵器や長距離ミサイルなどの開発など、軍事増強に力を入れているところがあります。また、子どもが強制的に武力紛争に巻き込まれることが多くなりました。実際に武器を持たされて前線に繰り出されたり、後方で物資輸送に従事させられたり、女の子の場合は、大人の兵士の性的搾取の対象とさせら

れている例もあります。このような十八歳未満の子どもの兵士は、現在、世界で三十万人もいるといわれます。

子どもの兵士が増加した理由としては、兵器が軽くなったことや子どもは脅しに弱く、命令によく従うなどが挙げられます。つまり、子どもを消耗品扱いしているわけです。

同じく、戦争や紛争によって犠牲になる子どもも少なくありません。一九九四年版『世界子供白



広島に投下された原爆によって被災した人びと。
爆心地から南南東2.3キロ付近。昭和20年8月6日、午前11時30分ごろ。

平和を次世代に
つなげるために

「被害者がいつ加害者になるか知れず、加害者がいつ被害者になるか知れない。人民もまたお互いに小怪物化して殺しあい、殴りあい、引き裂きあいをはじめるのである」。この言葉は、著名な作家が戦争の惨禍を表現したものである。半世紀以上も前に起こった太平洋戦争では、そのような惨事が繰り返され、千三百四十七日の間に軍民合わせて約三百三万人の貴い命が失われました。

今回、戦争の体験を語っていた



長崎原爆で炭のように黒こげになった少年。
昭和20年8月10日撮影。

「もう二度と戦争は引き起こしてはなりません。こんな苦しみは、私たちがだけで十分です」と共通した言葉を述べられました。

お二人の思いは、きっとほかの体験者の叫びでもあると思います。

五十四回目の終戦記念日が過ぎ、戦後生まれが増えていく今、戦争は風化しつつありますが、来る二十一世紀が真の平和な社会であること、子どもにとって、夢のもてる時代であるよう、それぞれの家庭においても平和について考える時ではないでしょうか。

平和は、草の根的活動がもたらすものだから。

あがな
贖いの日々

—交通事故はもうたくさん—

贖いとは、罪を償うという意味。

ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの

懺悔の記録です。

一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から

伝わってきます。

このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思っています。
(財東京交通安全協会提供)

「人殺し！お前が謝りにきても親父は帰ってこないんだよ！」と遺族の方の悲痛な叫び声が脳裏に焼き付いている。私の犯した事故は、酒を飲んで車を運転し、トラクターに衝突、そのあけくまに逃げてしまおうという社会的にも大変責任の重いものでした。

会社を退社すると、私の実家が料理店を営んでいたため、いつもそこに手伝いに行っていました。その日も店の仕事を終え、深夜の閑散とした通い慣れた道を実家の店のことを考えて運転していました。ふと気がつくと目の前に車両らしき物体があり、私は急ハンドルと急ブレーキをかけその物体を避けようとしたのですが、間に合わず接触してしまいました。



車を止めて振り返って見るとトラクターだと分かりました。なんでこんな夜中に、しかも道路の真ん中にこんなも

判断の甘さから重大事故

S・S 29歳 会社員

たよ」と言われ、私は急に不安になり急いで事故現場に引き返しました。そこにはパトカーと警察官が大勢いて「私が事故を起こしました」と言う「君は人が乗っていたのに気がつかなかったのか」と聞かれました。初めて人が乗っていたトラクターに衝突をして、人を投げ飛ばしたことが分かりました。そして、その場ですぐ逮捕されました。

警察署に行き事情聴取をされている間も「どうか助かってください」と、心の中で叫んでいました。その思いもむ

なしく被害者の方は亡くなられたと聞かされ、私は一人の尊い命を自分勝手な判断で奪ったとわかり、目の前が真っ暗になりました。嘘であつてくれ、夢であつてくれと何度思ったでしょう。しかし、これは紛れもない事実であり、私の犯した無責任で卑怯な行動が遺族の方々や私の家族の一生を一瞬にしてめちゃくちゃにしてしまったのです。私はその現実から逃げることもなく、真正面から受けとめなければいけません。車に対する認識不足、そしてなによりも人の命の尊さを深く考えながら、現在市原刑務所で償いの日々を送っています。

私が犯した刑事責任は懲役1年6カ月で終わってしましますが、すべてが終わる訳では決してありません。刑が終わったときから私の本当の償いが始まるものと思います。

遺族の方々とは幸い示談は成立し、ましてやこんな重大事故を起こした私に減刑嘆願書まで書いてくださいました。そんな遺族の方々の思いを無駄にしないためにも、私はこの刑務所で自分を再生し、二度と過ちを犯すことなく一生懸命生きていかなければならないと思います。そして、一生逃れられない冷たく重い十字架を背負って生きていかなければなりません。

※写真と文書とは一切関係ありません。

平成11年7月31日現在

交通事故(人身)
発生ワースト
県内 22位

(44市町村中)

※ワースト…悪い方からの順位

福祉の大切さを実感 中学生十五人が体験学習

町社会福祉協議会は、七月二十三日、福祉の仕事を一体験する中学生のためのチャレンジスクール

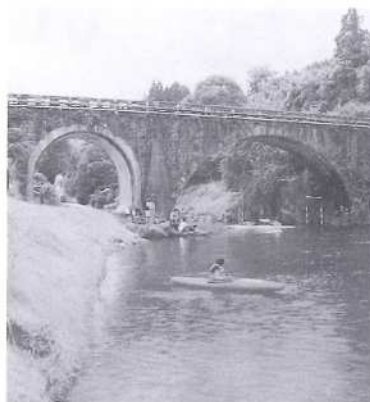


ルを開きました。自らの体験を通して、福祉の視野を広げてもらうのが目的で、昨年度から実施しているもの。

今回参加したのは、三股中学校生徒十五人(男四人、女十一人)。三年生の溝口恵美さんと瀬戸山加奈美さんは、ホームヘルパーを体験。一人暮らしの家を職員と回り、食事介助や料理、掃除、買い物を行いました。二人は、「とても大変な仕事でしたが、多くの人が喜んでもらいやりがいを感じました。将来は、福祉の仕事に就きたい」と夢を語りました。

三股の自然を体感 親子カヌー教室

Mの町龍雲塾(山下盛親塾長十二人)は、七月二十四日、矢ヶ瀬公園内の沖水川で親子カヌー教



室を開きました。自然の中で親子のふれあいを深めてもらおうと昨年から開いているもので、今回は町内の小学生と保護者十組、約二十人が参加。山口晃志郎さん(三三)から、こぎ方やパドルの持ち方などの指導を受けた後、それぞれカヌーに乗り込み、川に出ていきました。

ほとんどの人が初めての体験だったために、パドルの操作が思うようにできず、ジグザグに進んだり、ぶつかったりして、いたるところで大きな喚声が上がっていました。

農業の最新技術を学ぶ 外国人三人が本町を訪問

中米で農業を営む木下行春さん(聖宅)に、八月三日から五日の三



左から1番目、2番目、4番目が研修生

日間、三カ国(スリランカ、キューバ、ビルマ)から三名の外国人が訪れました。JICA(国際協力事業団)農業研修生で、日本の水稲栽培を学ぶために二月に来日。筑波国際センターの集団研修を終え、ホームステイの中で、早期水稲の刈り取りと米の乾燥作業などの技術や経営のノウハウについて学習しました。

研修生は、「日本の稲作技術は機械化されて収量も多い。この技術を習得して、母国の農業に生かしたい」と意欲をのぞかせていました。

親子のふれあい温かく 夏休み健康教室

町健康管理センターは、夏休み期間中、親子のふれあいを通して



て、健康について学んでもらおうと、小学生とその親を対象にした「親子わいわい教室」を開きました。昨年度に続いて二回目で、今回は町内十八組の四十二名が参加。八月五日、九日、十日、二十日の四回、同センターでは、講話や親子そろってのゲーム、調理などでふれあいを深めました。

夢池の浜崎淳子さんは、「雨続きの休みで、子どもは退屈気味でしたが、この教室のお陰で解消できました。とても楽しい催しで、参加してよかったです」と話しました。

七年前にタイムスリップ 中学生が園児と交流

中学生が園児と交流

社会福祉法人「やまびこ会」(野中功理事長)が運営する五つの保育園は、八月五日、七年前に卒園した子どもたち(現 三股中一年生四十三人)を招待して、「ふれあい交流会」を開きました。

思春期を迎える時期に、園児とのふれあいを通して、幼かったころの自分を見つめ直し、温かい心で、これからは健全に育ってほしいという目的で、昨年から行っているものです。

梶山のひまわり保育園(加治屋ミヲ子園長、園児四十二人)には、卒園生の男子二人、女子三人の合わせて五人と、当時の担任だった大村千鶴保育士(現 りんどう保育園)が出席し、園児と一緒に英語カード取りゲームや童



謡の合唱、すいか割りなどを楽しみました。

また、昼食は、同園父母が作った約十メートルの青竹を使って、そうめん流しを実施。用意した六十食分のそうめんは、楽しい雰囲気の中で園児の食欲も進み、約二十分ほどで無くなりました。

出席者の一人、山口龍史君(三三)は、「久しぶりに保育園に来ました。七年前は広く感じましたが、今となつては小さく思えます」と懐かしそうに話しました。

また、加治屋園長は、「短い時間でしたが、小さく躍動する園児たちの姿に、昔の自分を重ね合わせていたようです。この素直な気持ちを大切に、新しい時代の中で大きく羽ばたいてほしい」とエールを送りました。

ふるさとこのよさを実感 まつり長田に八百人

まつり長田に八百人

長田壮年クラブ(戸郷福實会長十六名)が主催する夏のイベント「まつり長田」は、八月十四日、

長田小学校グラウンドで盛大に開かれました。故郷へ帰省する人の多いお盆にあわせて、十六年前から毎年開催しているもので、今年は、約八百人が訪れ会場を埋め尽くしました。

会場には、やぐらが組まれ、舞台上やその周辺では、地域の婦人で構成するヴィーナス縄文太鼓の演奏や学生による歌が披露されました。また、おはやしの音楽が流れると、浴衣姿の女性らが連なり大きな輪をつくり、盆踊りを楽し



会場で行われたすいか割り大会

戸郷会長は、「地域の方や自治公民館など多くの方々の協力のお陰でまつりは開催できました。遠方から帰省した多くの方々からの激励をいただき、とても心強く感じました。来年もぜひ開催したいです」と話しました。



新しい国際交流員と、外国語指導助手を紹介します



4代目 国際交流員
ジェイミー・ハバード(28)

めあげもそ！
はじめまして！

私は、オーストラリアから来ましたジェイミー・ハバードと申します。クインズランド州ケアンズの出身です。ケアンズは自然がきれいで、周りに山があったり熱帯雨林があったり、世界中で有名なグレートバリアリーフもあります。

16才の時、埼玉でライオンズクラブのホームステイをしました。そのお宅では、本当に自分の家族のように接してもらい、親切な最高のファミリーでした。この時、初めて雪を見て、めずらしいホワイトクリスマスも経験しました。そこのお父さんはハルアキという名前で、息子が3人いてクニアキとトシアキとヒデアキですから、私はジェイミーアキと呼ばれていました。

その後、日本に何回も行ったり来たりしましたが、新潟県の妙高パインバレーのプリンスホテルで1年間仕事をしたり、去年は長野オリンピックで働いたりしました。

今回、九州に来るのは初めてなんですが、三股町は宮崎県のなかで一番いい町じゃないかなあとと思っています。すごくきれいな町に来られて本当によかったと思います。

皆さんに会えるのを楽しみにしています。もしオーストラリアについて質問がありましたら遠慮なくどんどん聞いてください。フィアンセのケリンダウンスも一緒に来ています。英語を教えたいそうですので希望の方は役場まで連絡ください。

二人とも三股町のために一生懸命頑張りたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

日本名： ジェイミーアキ

1971年3月26日生まれ。オーストラリアのプリズベンのグリフィス大学卒。趣味は、スポーツで、クリケット、テニス、ゴルフ、ラグビーなど。好きな食べ物は、納豆以外ならほとんど大丈夫。肉とお好み焼きが特に好きです。



2代目 英語指導助手
キャメロン・グレーハム(24)

三股町の皆さん、こんにちは！

私は三股中学校の新しい英語指導助手、キャメロン・グレーハムです。スコットランドのエディンバラから来ました。

去年、宮崎市に7ヵ月いてNOVAの英会話の教師をしていましたので、宮崎に来るのは2回目です。宮崎市で楽しく過ごすことができたので、また来てうれしいです。

イギリスの大学で工学と教育を勉強した後、中学校と高校で理科と数学の教師をしていました。

好きなスポーツは、ロッククライミングとスキーです。夏にアメリカのマサチューセッツでロッククライミングの指導員をしたこともあります。

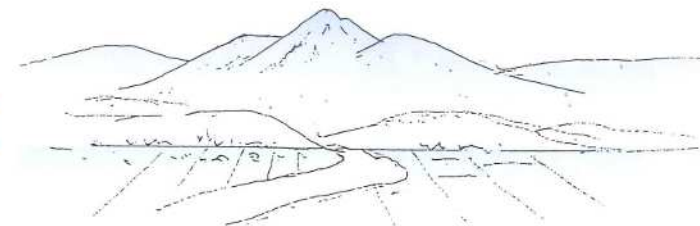
また、スコットランドのバグパイプを演奏するのも好きです。私はあなたたちにバグパイプを聞かせてあげたいと思っています。

私は、日本語は上手ではありませんが、うまくなりたいと思いますので、遠慮なく声をかけてください。

皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

よろしくお願いいたします。

ふるさとへの便り



園田利一さん
(宮村出身)

三股町の皆さん、お元気でご活躍のことと存じます。

私は宮村出身の園田です。ござんたいましております。

私は幼少のころの故郷の思い出は少ないです。と言うのも私が三才のころ、一家で満州に渡り、終戦後昭和二十年十一月に引き揚げ、宮村国民学校に一年三ヵ月ほど通い、新制三股中学校へと進学したからです。

昭和二十五年、新制三股中学校卒業後、父が農業をしていましたので、その手伝いをしようと思った。その理由は、小学生のころから体が弱く、中学校時代の担任だった藤田先生から、農業は健康には良い仕事だと言われたことを覚えていたからです。今の農業はほとんど機械化されて、だいぶ変わってきたようです。そのころ、私の祖父や父たちが行っていた農業は、田畑を耕すのに馬を使っていました。馬スキなど農具を引かせて土地を耕し、作物を作ったものでした。田植えの後な



どは田んぼの水まわりに毎日出かけて行きますと、水を引く小さな小川にはハヤ、アブラハヤ、ドジョウなど、小魚がたくさん泳いでいたのを今でも懐かしく思い出します。また、冬になれば、いろいろ風呂などの燃料になる薪を取りに山に登ったものです。そのころは、官山と言って、雑木林を毎年場所を決めて集落で払い下げ、それを各家庭に割り当てていたのですが、薪集めはともきつかった記憶があります。今はそれも懐かしく心に残っております。

私が故郷を離れ、横浜へ行くことになったのは、横浜市港北区にある運輸会社を知人が紹介してくれたからです。あれから三十三年余りになります。会社も四年前に定年を迎え、今は年に三回ほど故郷へ帰って来ています。帰るたびに霧島の山並みが見えると懐かし、故郷への思いが一段と強く感じられる気がいたします。

宮村国民学校昭和二十二年第六回国民学校初等科卒業生の同窓会が、宮村におられる同期生の方々の協力で、今年の一月十一日、サンピア都城で盛大に行われました。当時六年生の担任だった森先生もお元気で、お変わりなく五十二年ぶりにお会いして、話をさせていただき大変感激いたしました。

た。また、同期生の方々も五十二年ぶりにお会いする方がほとんどで、話をしていくうちに六年生のころに戻ったような気持ちになり、話に花が咲いたよう、とても楽しいひとときを過ごさせていただきました。今回の同窓会にご尽力くださいました宮村在住の方々にお礼申し上げます。

(お知らせ)

第16回在京者三股会の開催日決まる!!

三股町出身者及びゆかりのある方の首都圏在住者による「在京者三股会」を下記のとおり開催いたします。

- ◎日時 10月16日(土)午後1時30分～
- ◎場所 新宿モノリス29ビル29階
新宿区西新宿2-3-1
☎03-5381-9229

東京近郊にお住まいの方で、三股町出身者及びゆかりのある人はどなたでも参加できます。

希望される方は、次のところまでご連絡ください。

- ◎新森 修 0439-87-8051(蓼池出身)
- ◎石坂 募 0425-43-5421(上米出身)
- ◎荒武敬治 043-237-7725(新馬場出身)
- ◎桑畑治徳 03-3925-6486(山王原出身)
- ◎児玉泰男 03-3692-4431(長田出身)

ボランティア
グループ紹介
③

心と心のつながりを大切に
しながらがんばっています！

三股手話サークル

「手話をもっと上手になりたい」そんな仲間が集まって、平成十一年一月十一日に結成したのが「三股手話サークル」(榎田あつ子会長 十二人)です。
会員は、手話の講習を一年以上

受講した人で、主婦や会社員など顔ぶれは様々です。
毎週水曜日の夜、老人福祉センターに集まり、勉強会を開いています。ろうあ者の直接指導による二時間あまりの勉強会は、温かい雰囲気があります。



この手話は「夢」を表現しています

初めて話した(手話)日の感動は、誰もが忘れられません。
結成して七ヶ月経ちますが、遠方から遊びに来てくださる方もいらつしやいます。ろうあ者との交流を通じて、こんなに感動するのは、魅力があるのはなぜだろう？
きっと、彼らの手の動き、顔の表情、体の動き、一つひとつに生きているという「生命力」があるからだと思っています。
ぜひ皆さんも、一緒に感動を味わいませんか。

文芸三股

(第9号)

短歌(三股町短歌会)

仔に乳を 含まする時 ライオンは
細めたる眼も 尾の先も母

中原 洋子

百獣の王、肉食動物の恐ろしいライオンも、仔に接する時は、表情にも、ゆるく動かす尾の先にも、母性愛が溢れています。母になれなかった私は、テレビ画面のお母さんライオンが、ちよっぴりうらやましかったのです。

新緑の 庭に慶良間の つつじ燃え
古希を迎へし 生れ月の逝く

高田香穂枝

五月十五日古希の誕生日でした。ようやく古希を迎へ新緑の中に慶良間つつじが燃えている様を見ながら、もう二度とこの五月は返ってこないと思います。と感無量になってしまいました。「生れ月の逝く」に思いをこめたつもりです。

俳句(三股椿寿俳句会)

行く夏や 鳶が輪をかく 潮岬

中村千矢子

四年前、待望の南紀旅行があった時の

郷句(三股郷句)

梅雨明け どゆ暑きむんか 言が挨拶

茶坊

今年梅雨明けが発表になったと思つたら、台風七号がやって来て、そう暑くもないが、例年ならば「暑さも暑さ」で、今ごろは夜も寝苦しく「ほめつ」ねむれない晩があるものだ。

夏休み 思ひこつニユーす 見やならじ

汽車道

子どもか孫かわからないが、テレビは彼等に占領されて、親はニユースも、よう見ないという、夏休み家庭の様子。

★わが家の一番星★



限元 志 保ちゃん(10カ月)

平成10年11月3日生まれ

限元 祥・明子さんの長女
(子供へのコメント)
そろそろ歩きそうな志保ちゃん
明るく元気に育ってね



福元 奨 太くん(10カ月)

平成10年10月11日生まれ

福元隆一・智美さんの長男
(子どもへのコメント)
三人目にして待望の男の子です。いつもニコニコ顔の奨ちゃん
お姉ちゃんたちと仲良く助け合ってくださいね。

お便りやイラスト、お子様の写真を募集
「みんなの広場」では、皆さまからのお便りを募集いたしております。
●町の声コーナー
ふだんの生活で感じたことや皆さんへのお願い事などを四百字以内にお書きの上、お送りください。

●イラストコーナー
アニメのヒロインなどをハガキにお書きの上、お送りください。
●わが家の一番星コーナー
2歳未満のお子様の写真とコメントを添えて直接役場にお申し込みください。
■問い合わせ 役場総務課秘書広報係
52-11111 (内) 222



ほしづきよ。ほしつくよ、とも読みます。古くは月を、熟語の場合「つく」と読んでいたようです。

われの星 燃えてをるなり
星月夜 高浜虚子
風落ちて 曇り立ちけり
星月夜 芥川龍之介

星月夜

ところで、星月夜とは、きれいな言葉ですが、どんな風情のことなのでしょう。これは、月の出ていない夜、満天の星の光で、まるで月夜のように明るい趣のことを言います。

秋の風情といえ、月明かり、虫の鳴き声などのほか、読書で夜長を楽しむことを思い出します。また、秋は空気も澄んで、星もきれいに見えます。それでも星月夜を楽しめるのは、月の出ていない夜ですから、めったに出合えない貴重なことといえます。



高浜虚子が「われの星」と詠んだのは、自分の好みの星か、星占いの自分の星かは分かりませんが、星月夜にその星がひとさきわ明るく燃えて見えるうれしさを詠んだのでしょう。
最近の町中では月の出ていない夜でも、(ネオン月夜)や《街灯月夜》が目立ちます。都会では、なかなか満天の星に親しめることが少なくなってきたのは、寂しいことです。
ところで、夏の暑さが去りほつとすると、疲れが出て体調を壊す人が多いようです。九月は「健康増進普及月間」です。健康づくりの三要素である栄養・運動・休養のバランスのとれた、健康的な生活習慣を身につけたいものです。

都道府県をワゴン車で回り、福祉施設を訪問する旅を続けていた植木にお住まいの天水藤平さん（七二）、妻の美伊子さん（六六）は、七月六日、目標を達成し、無事帰郷されました。その間の走行距離は約三万三千キロ、訪問した老人ホームや障害者施設などは二百五十カ所にも上り、約二万人と交流したといえます。今回の旅は、平成五年九月から同年七月まで、全国三百一十一カ所の福祉施設を訪問した旅に続く第二弾で、藤平さんにとっては、古希を記念するものでした。町広報紙では、その奮闘ぶりをこれまで十三回にわたって紹介してきました。今月号では、その総集編として、旅の思い出について語っていただきました。

私たちにとって ボランティアは 生涯学習です。

日本全国を回るボランティアの旅に挑戦しようと思った切っ掛けは何だったのでしょうか？
藤平 長年経営していた飲食店を息子に譲ったら、これまで苦労した分、夫婦一緒に、ゆつくりと日本一周の旅をしようと思っていたのです。平成元年に店をたたみ、夢を実現できないまま、縁あってその年の四月に都城市社会福祉協議会に勤務しました。ここでの四年にわたる経験が、この旅をやる切っ掛けになったのです。仕事が高齢者や障害者に接する機会が多

く、ボランティアにも積極的に参加させてもらいました。特に、趣味でやっていた手品を福祉施設などで披露しますと、入所者の皆さんがとても喜んでくださいました。平成五年三月、退職を機に「全国の施設を回って、入所している人に喜びと感動を広げたい」、その一心で、ボランティア日本一周の旅を決意したのでした。
全国一周を達成し、今回二回目にも挑戦しようと思ったのは、どんな理由からでしょうか？
藤平 一回目の旅での感動が忘

れられなかったのです。訪問先では、皆さんが喜んでいただき、中には涙を流される方もいました。このことが、片時も頭からはなれず、健康なうちにもう一度挑戦しようと思ったのです。
奥様は、反対されたそうですが、その訳は何だったのでしょうか？
美伊子 一回目は、夫が体を壊さないだろうかと、事故を起こさないだろうかと心配して、しぶしぶ付いて行きました。しかし、二回目の旅を相談されたた



昨年の六月二十八日、大きな期待と夢を乗せて車は旅立った。

移動の合間の観光



【上の写真】茨城県大子町の袋田の滝、幅73m、高さ120m
【下の写真】滋賀県信楽焼たぬき村



各地での公演は大盛況。正面の看板は訪問先の施設から贈られた。

きは、年老いた母のことを考えると、とても賛成できませんでした。また、子どもの強い反対もありましたので……。そんな中、承諾されたのは、どんな理由からですか？
美伊子 夫の母の一言です。「あなたが付いていってやらんと、息子はどうなるの」、この言葉が私の心を動かしたのでした。

た。高速を利用しなかったのでも、隠れた観光スポットを楽しむことができたのはこの旅の利点でした。
途中、旅をやめようかと思ったことはありましたか？
藤平 そのようなことは一度もありませんでした。しかし、持病のストレス性かいようをどちらの旅でも患い、苦しい思いをしました。一回目は石川県で発病し、帰郷して一カ月間入院、二回目は九州七県の旅の出発日に倒れ、一週間入院して計画が大幅にずれました。

眺められたことでしょうか。地元の人と話をする機会があり、島の返還を心から願っていることが分かりました。そのほか、広島・長崎の原爆資料館は、平和の尊さを実感させられました。
美伊子 黒部ダムで、都城市の友人に出くわしたことです。観光客でごったがえしていた中で、偶然の出来事で、とてもうれしかったですね。皆さんが激励してくれて励みになりました。旅の中で、苦労したことや困ったことはありましたか？
藤平 事前の準備に苦労しました。施設を見つけて行程を組んだり、先方に連絡したり、何から何まで自分でやらなければならなかったからです。また、福祉施設のほとんどは郊外にあるため、途中、道が分からなくな

美伊子 施設回りの旅だったのでも、環境も違うし、出会う方も違い、気疲れした点でしょうか。
いま、二回の旅を終えた感想は？
藤平 とにかく、ほっとしています。また、全国各地でいろんな体験ができたことは幸せです。
美伊子 私も夫と同じです。これからの旅は何でしょうか？
藤平 地域に奉仕したいと思っています。健康である限り、得意とするマジックとトークで、地域の人たちに喜びと感動を与え続けていきたいですね。その中で、全国各地で体験したこともお話できればと思っています。
美伊子 夫と共に、健康に暮らしていきたいと思っています。また、これまで長い間、母のことに構ってやれませんでしたので、その分孝行したいと思っています。

いきます。
町民の皆さんへ何か一言お願いします。
藤平 今回、日本二周の旅を夫婦そろって達成できたのは、町民の皆さまの温かいご支援があったからだに感謝しております。全国各地を行脚し、三股町はとて素晴らしい町だと実感しました。そのよさを引き出し、さらにすばらしい町にしたいものです。そのためには町民一人ひとりの力にかかっています。また、高齢者や障害者に、多くの町民が目を向けていたのだために、何かお役に立つことができたらすです。いま、ここに目標を達成し、感激で胸がいっぱいです。町民の皆さま、誠にありがとうございます。
美伊子 感謝の念に尽きます。町民の皆さま、誠にありがとうございます。



天水夫妻にとって、ボランティアとは何でしょうか？
藤平 生涯学習です。これまでも、これからの私の生きる道であり、喜びです。
美伊子 私も夫と同じ考えです。これからも夫と共に歩んで



7月6日、全国2万人に喜びと感動を与え天水夫妻は帰郷した。

おすすめの1冊
～ぜひ1度読んでみては～



【一般向】
虐待
保坂 渉

なぜ親たちは子どもの心を傷つけ、暴力をふるうのか。家庭という密室で深く静かに進行する子どもの虐待。わが子を虐待した4人の母親たちの心の軌跡と、家庭の間を描き出したルポルタージュ。



【一般向】
魚のさばき方と料理
魚・貝類37種のさばき方を、プロセスを追った写真でていねいに解説し、それぞれの魚の風味を生かした代表的な調理法を紹介する。お刺身には欠かせない各種の「つま」の作り方なども収録。



【児童向】
アザラシマンション
にしまき かな

わたし、アザラシリーダーです。わたしたちは、氷の島でのんびり暮らしていたのです。ところが、ある日、ドーンゴゴンとすごい音がして、大変なことがおきたんです。

漢字クイズ

漢字クイズは次の問題です。宮崎県の難読地名をとりあげてみました。

- ①可愛(岳) ②韓国(岳) ③児湯(郡)
④西都(市) ⑤高原(町)

答えを官製ハガキに記入のうえ、下記までお送りください。なお、住所、氏名、電話番号をお忘れなく書き添えください。図書室にお越しの方は、応募用紙が備えてありますので利用できます。

厳正な抽選の結果、5名の方に粗品を進呈いたします。なお、当選された方は通知いたしますのでその通知と交換に図書室にて粗品をお渡しします。

(宛先)
〒889-1902
三股町五本松8-1
三股町中央公民館図書室まで
●締め切りは、9月30日(木)までとさせていただきます。

7月号の答え

- ①嘉手納町(かでなちょう) ②北谷町(ちやたんちょう)
③玉城村(たまぐすくそん) ④金武町(きんちょう)
⑤南風原町(はえばるちょう)

記念品の当選者はつぎの方々です。おめでとうございます。
朝倉美沙希様、去川愛由美様、大木 良子様、
下石 澄子様、宮原 悦子様

9月の休館日

1日、6日、7日、13日～15日、19日、21日、
23日、27日、28日

10月の休館日

1日、4日、5日、10日、11日、12日、17日、
19日、25日、26日

〇リクエストをお待ちしています

中央公民館図書室に関するご意見、ご要望があればご連絡ください。

三股町中央公民館図書室
☎52-1111 内線192



立山 紀夫さん

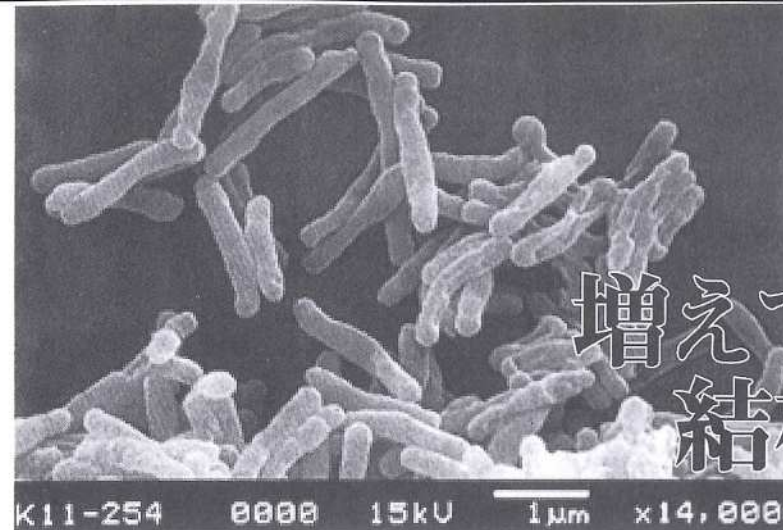
私と図書館

No.23

今回は新馬場にお住まいの立山紀夫さん(六二)を訪ねました。

Q 立山さんは図書室をよく利用していただけますが、きっかけは何でしょうか。
A 仕事を定年退職してから今年二年目を迎えますが、時間が自由にとれるようになり図書室を利用するようになりしました。以前は仕事に関する本しか読みませんでしたが、今は何でも自由に読めます。図書室は何より無料なのがいいですね。

Q どんな本が好きでしょうか。
A ノンフィクションが好きで、よく読みます。特に歴史に関するもので、自分の生きたころのことが書かれた本に出会うとうれしいですね。こんなことがあったのかと知ることは楽しいです。
Q これからの図書室に望まれるのはどんなことでしょうか。
A 児童コーナーが少し狭いと思いますので、子どもたちが気楽に來れて、十分なスペースがあるといいのではないのでしょうか。あと休館日が多いので、将来は週1日ぐらいにしてほしいですね。



増えています!
結核の集団感染

せきが2週間以上続くようなら病院へ

かつて「国民病」として全国に蔓延し、恐れられた結核が、高齢者を中心に再び増え始めています。高齢者の発病のほか、今年に入って学校や病院での集団感染も目立ってきています。厚生省は今年七月に「結核緊急事態宣言」を発表して一般に注意喚起するほか、結核情報の周知に努めています。

昨年一九九八年には、結核の集団感染が一年間で四十一件発生しました。

厚生省によると、九四年、九五年にそれぞれ十一件だった集団感染は、九六年に二十一件、九七年には二十九件と増加を続け、九八年は九五年の約四倍にのぼっています。

今年もすでに、中学校や病院などでの大規模な集団感染が次々と報告され、厚生省は「結核緊急事態宣言」を発表して医療関係者や一般の人々に注意を呼びかけています。

集団感染が増えた背景には、昭和一〇～二〇年代の結核蔓延が考えられます。このとき結核に感染した人々が、現在高齢となって体力が衰えたり抵抗力が弱まったりして結核を再発させ、未感染の若い世代などに感染させてしまっているのです。高齢者施設などでもお年寄りの集団感染が起きています。

結核は、一九五〇年ごろま

で日本人の死因の第一位で、年間五十万人前後の新規患者、十万人以上の死者を出していました。

その後、抗結核薬や予防接種の普及によって、発病も死者も順調に減っていましたが、一九八〇年代に入ってから患者数の減少速度が鈍化。九七年には新規患者が前年比二百四十三人増四万二千七百十五人と、三十八年ぶりに増加に転じています。

厚生省(<http://www.mhw.go.jp>)や、結核研究所(<http://www.jaaro.jp>)では、インターネットでも結核に関する情報を提供しています。

また、(財)結核予防会では、こうした結核の状況を改善するため、厚生省・文部省などの後援で「複十字シール運動募金」を行い、普及広報や途上国の結核対策援助に役立てています(問い合わせ先☎03-3293-1974)。

▲結核菌は長さ1～4ミクロン、1ミクロンは千分の1ミリ。いくつもの菌がくっつきあって房のようになっていく(写真/結核研究所)

● 結核Q&A ●

Q なぜ結核になるの?

A 結核は結核菌によって起きます。

結核菌は結核患者のせきやくしゃみに乗って周囲に飛び、それが別の人の肺に吸い込まれて感染します。

菌が人の肺の中に入っても、ほとんどの場合発病しませんが、健康状態が悪いと菌が活動を始めます。

Q 結核はどのように進行するの?

A 進行はゆっくりですが、抵抗力の弱い人は要注意。

結核菌は、人体の抵抗力にうち勝つと、増殖を始めます。こ

れが進むと肺に空洞ができ、せきや痰の中にまじって空気中に吐き出されるようになります。こうなると他人にうつす危険性も大きくなるのです。

結核は比較的ゆっくりと進行しますが、抵抗力のない乳幼児が多量の結核菌を吸い込むと、あっという間に重症化することがあるので特に注意が必要です。

Q 感染を知る方法は?

A ツベルクリン反応で感染が分かります。

結核菌に感染した人にツベルクリン液を注射すると、皮膚が赤く反応します。ツベルクリン液は結核菌の成分で、ツベルクリン反応は結核菌に対する人体

のアレルギー反応を利用して結核菌感染の有無を知るものです(ただしBCG接種によっても同じ反応が出ます)。

Q BCGとはなに?

A BCGは結核の重症化を防ぐためのワクチンです。

BCGは毒性を弱くした生きた牛型結核菌で、肺結核の50%を防ぎます。また、特に重い結核症である髄膜炎や粟粒結核の80%以上を防ぎます。乳幼児が結核に感染するとこうした重い結核になることが多いので、生後できるだけ早い時期のBCG接種が望まれます。

Q 結核治療は長引くと聞きましたが?

A 抗結核薬で短期間に行います。

戦後しばらくの間、結核は治

療の困難な病気でした。安静にして栄養をとり、きれいな空気の中にいるしか方法がありませんでした。

今は3～4種の抗結核薬で短期間(6～9か月)に治します。しかし放っておいて重症になれば、やはり治療は困難となり、体力のある若い人でも死ぬことがあるのです。

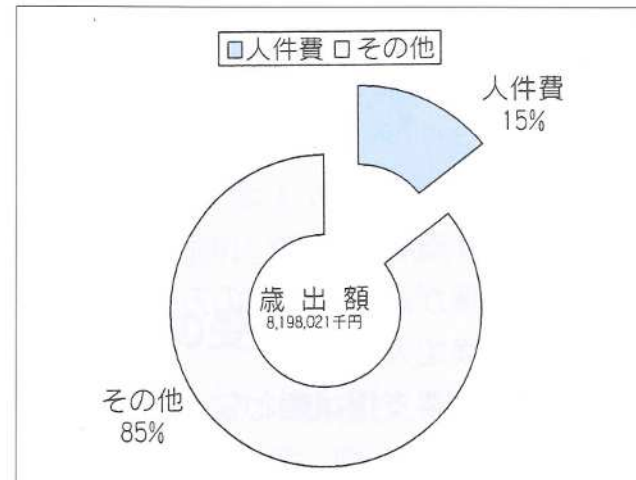
Q 典型的な症状にはどのようなものがあるの?

A 初期の症状はカゼにそっくりなので見過ごしがち。

結核菌に感染し、防衛に失敗して発病すると、初期のうちはカゼに似た、痰、微熱、寝汗、だるさ等々の症状が出ます。2週間以上せきが続く場合は結核を疑い、病院で診察を受けるようにしてください。さらに症状が進むと、血痰がでたり、咯血したりします。

町職員の給与などの状況

町職員の給与は、町議会での給与条例や予算などの審議を通じて明らかにされていますが、さらに町民の皆さんにご理解をいただくために、町職員の給与などの状況をお知らせします。

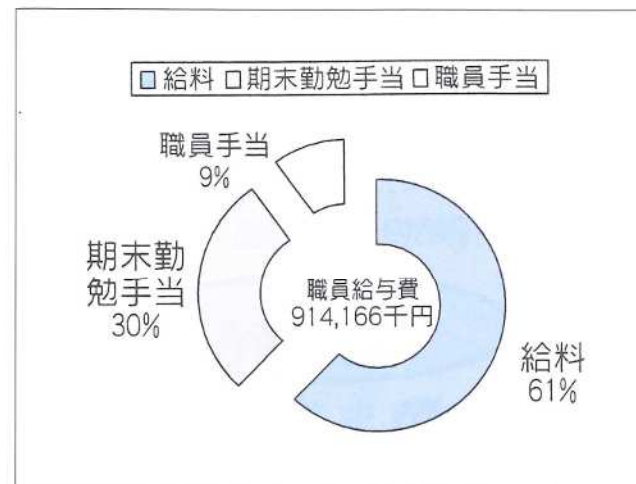


1. 人件費の状況

(平成10年度普通会計決算見込み)

(注)

- ①普通会計とは、水道などの公営企業会計以外の会計を統合し、ひとつの会計としてとりまとめたものです。
- ②人件費には、町長、助役、収入役、議員などの特別職に支給される給料、報酬などを含みます。
- ③平成11年3月31日現在の住民基本台帳人口は、24,080人です。



2. 職員給与費の状況(平成11年度当初予算)

(注)

- ①職員手当には退職手当を含みません。
- ②給与費は当初予算に計上された額です。
- ③平成11年度の一般会計職員数は153人です。
- ④職員1人当たりの給与費は597万5千円です。

3. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(10年4月1日現在、給与改定前)

区 分	一 般 行 政 職		技 能 労 務 職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
三 股 町	303,000円	39.3歳	286,600円	42.1歳
国	315,850円	39.3歳	283,812円	47.8歳

4. 職員(一般行政職)の初任給状況(11年4月1日現在、給与改定前)

区 分	三 股 町		国	
	初 任 給	採用2年経過日給料額	初 任 給	採用2年経過日給料額
大 学 卒	163,600円	181,100円	174,200円	188,500円
高 校 卒	141,700円	151,600円	141,700円	151,600円

(注)三股町の一般行政職は、初級試験(高卒程度)で実施しています。

5. 職員(一般行政職)の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

(11年4月1日現在、給与改定前)

区 分	経験年数 10年以上～15年未満	経験年数 15年以上～20年未満	経験年数 20年以上～25年未満
大 学 卒	285,600円	329,100円	371,100円
高 校 卒	226,500円	287,800円	313,400円

(注)経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後年数のことです。

6. 一般行政職の級別職員数の状況 (11年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	合 計
標準的な職務内容	主 技 師	主 技 師	主任主事 主任技師	主 査	主 係 任 長	課長補佐 主 係 幹 長	課 長 補 佐 課 長 専 門 員	課 長	
職 員 数	7 人	11 人	21 人	17 人	40 人	22 人	14 人	7 人	139 人
構 成 比	5.0%	7.9%	15.1%	12.2%	28.8%	15.8%	10.1%	5.0%	100.0%

(注)職員数は、町の給与条例に基づく給料表の級別区分別の人数で、税務職及び企業会計計上職員数を減じたものです。

7. 職員手当などの状況(11年4月1日現在)

区 分	三 股 町		国
	期 末	勤 勉	
期末・勤勉手当	6月期	1.6月分	0.6月分
	12月期	1.9月分	0.6月分
	3月期	0.55月分	—
	計	4.05月分	1.2月分
	職制上の段階などによる加算措置 有		
退職手当	支給率	自己都合	定年・勤奨
	勤続20年	21.0月分	28.875月分
	勤続25年	33.75月分	44.55月分
	勤続35年	47.5月分	62.7月分
	最高限度額	60.0月分	62.7月分

※扶養手当、住居手当は国と同じです。

8. 特別職の給料・報酬の状況(11年4月1日現在)

区 分	月 額	期末手当
町 長	738,000円	支給率 6月期 1.6月分 12月期 1.9月分 3月期 0.55月分 計 4.05月分
助 役	594,000円	
収 入 役	565,000円	
議 長	296,000円	
副 議 長	237,000円	
議 員	215,000円	

9. 定員の状況 ※各年4月1日

区 分	職 員 数			主な増減理由
部 門	10年	11年	増減数	
一般行政部門	議会	3	3	0
	総務	39	40	1
	税務	14	14	0
	民生	15	19	4
	衛生	14	15	1
	農林	26	26	0
	商工	2	2	0
	土木	16	16	0
小計	129	135	6	
特別行政(教育)	21	21	0	
普通会計の計	150	156	6	
公営企業等	病院	41	38	▲3
	水道	7	7	0
	下水道	3	3	0
	その他	8	8	0
小計	59	56	▲3	
合 計	209	212	3	

問い合わせ先 役場総務課 人事係(52-1111)へ

いよいよはじまります。

●10月1日から準備「要介護認定」開始！

来年4月から、サービスを受けるためには3月までに要介護認定を受けて、介護サービス計画を作成しなければなりません。

●申請は？

申請は、本人や家族の他、居宅介護支援事業者(社会福祉協議会、町立病院等)や介護保険施設にたのめます。

●申請の受付は？

たくさんの申請者が一度に来られても、調査及び認定が30日間以内に処理できません。そのため国、県の指導により平準化を図りますので、日程については9月15日付回覧でお知らせいたします。

●利用料の負担は？

介護保険からサービスを受けたときは、原則としてかかった費用の1割を負担します。また、施設に入った場合には、費用の1割のほかに食費も負担します。

◎申請から 認定までの流れ

- ・役場からの調査は、委託された介護支援専門員(ケアマネージャー)が行きます。
- ・調査内容は、全国統一の調査票による調査と特記事項の作成。
- ・かかりつけの医者から意見書を作成してもらいます。ただし、支払いは役場から行います。
- ・認定は、都城市・北諸県郡合同で行う事になり、事務局の都城市で実施。

しん せい 申 請



支援や介護が必要なときは、本人か家族が市町村の担当窓口に申請します。

ちよう さ 調 査



調査員が訪問し、本人の心身の状態について全国共通の調査票により調査します。

にん てい 認 定



●介護認定審査会

調査結果と医師の意見書をもとに、保健・医療・福祉の専門家たちからなる介護認定審査会で、介護や支援を必要とするかどうかを判定し、市町村が認定します。
認定は申請から30日以内に行います。
※定期的に更新が必要です。

介護保険 来年4月から

●加入する方は？

- ・第1号被保険者 ……65歳以上
- ・第2号被保険者 ……40歳以上65歳未満の医療保険加入者

●サービスが利用できる方は？

- ・第1号被保険者のうち (65歳以上)
要介護状態……寝たきりや痴呆で常に介護を必要とする状態の方
要支援状態……家事や身じたくなどの日常生活に支援が必要な状態の方
- ・第2号被保険者のうち (40歳以上65歳未満の医療保険加入者)
老化が原因とされる15種類の病気により要介護状態や要支援状態となった方

●保険料の支払いは？

- ・第1号被保険者 (65歳以上)
原則として老齢・退職年金からの天引きです。
- ・第2号被保険者 (40歳以上65歳未満の医療保険加入者)
加入している医療保険の保険料に上乗せして一括して納めます。



町営墓地公園

町営墓地公園については、来年1月末の完成を目指して、現在建設中です。

申し込み受け付けなどは、今後、条例等を整備した後、開始する予定です。しばらくお待ちください。

なお、内容等が決まりしだい、町民の皆さまには回覧や広報紙でお知らせします。

採用選考試験

平成11年度身体障害者を対象とする宮崎県職員採用選考試験について

■第一次試験日 10月17日(日)

■第一次試験会場

宮崎県福祉総合センター

■受付期限 9月22日(水)まで

*受付期間は、月曜日から金曜日までの8時30分から17時15分までです。

*郵送による申し込みは、9月22日(水)までの消印のあるものに限り受け付けます。

■問い合わせ先・受験申し込み先

〒880-0805

宮崎市橋通東1-9-10

(県庁南別館)

宮崎県人事委員会事務局

☎0985-26-7259 (直通電話)

募 集

国保・国民年金杯合同グラウンドゴルフ大会参加者募集について

■日 時 9月30日(木)

午前8時20分～

*雨天の場合は10月1日(金)

■場 所 旭ヶ丘運動公園陸上競技場

■参加資格 三股町内在住の方

■申し込み 9月20日(月)までに次のところまで

役場福祉保健課国保係

☎52-1111 内線132

役場町民生活課国民年金係

☎52-1111 内線113・116

*当日受け付けもできます。

■参加料 無 料

'99 エコロジーボランティア in みまた参加者募集

環境問題に関心を深めてもらおうと、ボランティアによるごみ拾いと講習会を行います。

ご家族、グループ等、幅広い参加をお願いします。

■日時 9月12日(日)午前9時～

(雨天中止)

■場所 三股橋下右岸近辺

■申込締切 9月10日(金)

■申込方法 町社会福祉協議会まで電話かFAXで申し込みください。

☎ 52-1246 FAX 52-8194

'99 福祉の仕事フェア

一看護職・介護職合同求人面接会一看護職および介護業務へ就職を希望される方を対象に、求人面接会(県内の病院・施設約50社)を開催します。合わせて、介護保険に関する講演、介護用品に関する実演展示も行います。参加は無料です。

■日時 10月25日(月) 午前10時～

■会場 宮崎シーガイア コンベンションセンターサミットホール

■問い合わせ・申し込み先

県職業安定課

☎0986-26-7110

宮崎公共職業安定所

☎0985-23-2245

助 成 事 業

高齢者・障害者住宅改修助成事業の申し込み(第2回目)について

在宅で日常生活を営むのに支障のある高齢者及び障害者に対し、より快適な生活が出来るように、居宅を改修する費用の一部を助成します。

■申請受付期間

9月1日(水)～9月30日(木)

■条件等

・高齢者……65歳以上で厚生省の

定める判定基準に該当する方。

・障害者……身体障害者手帳1～3級の交付を受けている方。知的障害者は療育手帳がAの方。※障害の部位によっては該当しない場合があります。

※生計中心者の前年所得税課税年額が14万円以下である世帯に限ります。

■助成の対象

既存の居室・浴室・洗面所・便所・玄関・その他特に必要と認められる個所。

増築、新築の場合は助成の対象となりません。

■申請・問い合わせ先

役場福祉保健課

☎52-1111・内線134

ビデオ販売

町制施行50周年記念ビデオの販売について

町製作の記念ビデオ「夢と希望が輝く町三股町」を販売しています。

内容は、「総合版」「四季版」「産業版」「歴史・文化版」「伝統芸能版」の5編から構成され、1本のテープにまとめてあるものです。

なお、ビデオをご覧になりたい方は、役場企画調整課に申し出てください。1階ロビーでご覧になれます。

■価 格 1本2,100円

■購入方法 直接またはお電話で

■申し込み先 役場企画調整課

☎52-1111・内線241

相 談

行政相談の実施

下記のとおり行政相談が実施されますので、お気軽にご相談ください。

■日 時 9月13日(月)

午前10時～正午

■場 所 老人福祉センター

■相談員 細山田ヒサ子さん

■問い合わせ

役場総務課 ☎52-1111 内線225

ふれあい法律相談の開設

町社会福祉協議会では、毎月第3木曜日に専門の弁護士による法律相談を開設いたしております。どうぞご利用ください。

■日 時 9月16日(木)

午後1時～午後4時

■場 所 町老人福祉センター

■相談内容

金銭貸借、土地建物、相続、扶養、登記、その他の民事、家庭問題等

■申し込み方法

予約制とします。相談を希望される方は、必ず1週間前までに電話で申し込みしてください。

秘密は固く守られます。

■申し込み・問い合わせ先

町社会福祉協議会 ☎52-1246

あの人は 今どこに？

行方不明者を探す相談所開設

警察では、9月中を「行方不明者等捜索強化月間」と定め、相談所を開設します。

この月間は、家出して行方の分からない人の所在を捜し、また、身元不明死者の身元の確認をすることを目的としています。

*相談は無料で、秘密は厳守します。

◎期 日 9月6日(月)

◎時 間 午前10時～午後7時30分

◎場 所 都城市総合社会福祉センター

◎問い合わせ

都城警察署鑑識係☎24-0110

県警本部鑑識課☎0985-31-0110

公 証 制 度

10月1日から7日は「公証週間」

「公証制度」は、不動産売買などの契約書や遺言書の証拠力を高め、後々のトラブルを防ぐために設けられています。

法律のプロである公証人が法的に特別の証拠力が認められている文書「公正証書」を作成することにより、皆さんの大切な取引や財産の安全の確保を図っています。

重要な取引に関する契約書や遺言書でお悩みの方は、最寄りの公証役場にご相談ください。

■問い合わせ

都城公証役場 ☎22-1804

講 習 会

防火管理者講習会

■日 時 10月14日(木)、15日(金)

■場 所 都城地区消防本部

■費 用 2,670円

■申込受付 9月6日(月)～

10月5日(火)

■申込書の配布 消防本部、各消防署、役場総務課

■問い合わせ先

消防本部予防課(☎22-8884)

福 祉 情 報

誰でも参加できる点字通信講座

日本で最も大きな点訳ボランティア団体「市川図書館」では、次の要領で通信講座を実施いたします。受講を希望される方は、はがきに「通信講座希望」と書いてお申し込みください。

■期 間 平成11年10月1日から1年間

■講習費 12,800円(練習器、テキストなど含む)

■申し込み締切り 9月25日(土)

■申し込み・問い合わせ先

市川点字図書館 通信部

☎03-5439-6772

(住所) 〒108-0014

東京都港区芝4-7-6

尾家ビル1階

催 し

きりしまんぢだ

(1市6町の行事紹介)

●都城市

○第5回都城市環境まつり

■日時 10月16日(土)～17日(日)

■会場 都城運動公園体育館

■内容 環境基金バザーなど

■問い合わせ 市役所環境保全課

☎23-2130

●山之口町

○あじさい市

■日時 9月12日(日)午前9時～

■会場 山之口勤労福祉センター

(山之口町役場敷地内)

■内容 地場産品の販売・フリーマーケット

■問い合わせ 役場企画開発課

☎57-3111

○人形浄瑠璃定期公演

■日時 9月19日(日)午後2時～

■会場 山之口麓「人形の館」

■問い合わせ 役場社会教育課

☎57-3111

そ の 他

9月は障害者雇用促進月間です

「障害者 自立への和 雇用の輪」

障害のある人々が、その能力に適合する職業に就くことなどを通じて職業生活において自立を促進し、健全者とともに社会参加できるよう、例年、労働省主唱のもと、全国一斉に「障害者雇用促進運動」が開催されています。

障害者の雇用につきまして、皆さまのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

なお、期間中に中高年齢者および障害者を対象にした「ふれあい合同選考会」が開催されますので、ぜひお越しください。

■日 時 9月29日(水)

午後1時30分

■会 場 サンピア都城

■問い合わせ

ハローワーク都城

都城公共職業安定所

☎22-1745

愛のご寄付

町社会福祉協議会では、忌明寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成11年7月1日から

平成11年7月31日まで

寄 付 者	続柄	故人	名	年	地	金 額
佐 澤 迪 弘	(母)	フクエ	94	上	新	5万円
山 領 節 子	(夫)	正 徳	81	西	植 木	3万円
大 村 盛 夫	(父)	一 男	78	前	目	2万円
佐 田 敏 和	(母)	ハ ヅ	91	串	良 町	2万円
下 村 安 利	(父)	宗 治	91	上	米	3万円
三 枝 重 雄	(妻)	節 子	55	寺	柱	5万円
内 村 初 美	(妻)	鳴 海	69	西	植 木	5万円
福 留 高 雄	(妻)	ナ ミ	73	上	米	3万円
福 田 清 光	(叔母)	杷 野	72	樺	田	2万円
上水流 信子	(夫)	梶 原	77	神	田	5万円

一 般 寄 付

和田重記(89)

ハワイ旅行記念として 10万円